

学校2学期制がスタートしました

市立小・中学校では、4月から全校一斉に2学期制が開始されました（宇久・小佐々地域は、平成19年度から）。2学期制の実施の目的や期待される効果をお知らせします。

実施の目的

従来の教育課程を見直し、ゆとりある教育活動の中で、より一層「豊かな心、確かな学力、健やかな体」の育成を図りながら、各学校や地域の実態に即して、特色ある学校づくりを推進します。

期待される主な効果

- ◆ 始・終業式が1回ずつ減ることによって年間授業時数が増え、繰り返し学習や児童・生徒一人一人に応じた学習が充実し、確かな学力が定着します。また、教育相談活動も充実します。
- ◆ 学期途中の長期休業日には、学校を開放し、補充学習や学習相談などの指導が可能になります。

- ◆ 長期休業中に学習課題を克服した結果を、評価の対象にすることが可能になります。
- ◆ 学期が長い期間になり、途中で長期休業日が入っても「学びの連続性」を維持することができます。
- ◆ 時間的なゆとりの中で、情報・国際理解・ボランティア教育などの「総合的学習の時間」の充実が図られます。
- ◆ 学期の区切りは、各学校の実態に応じて設定することができ、特色ある学校づくりが推進されます。

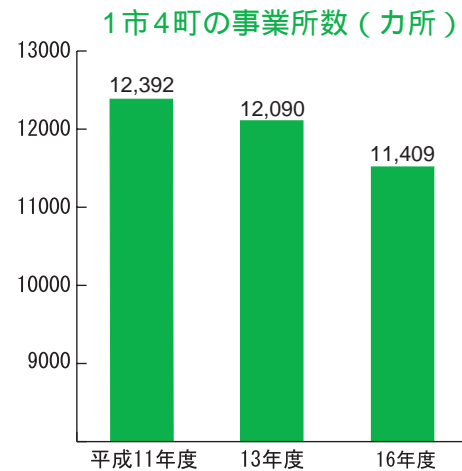


夏休みの学習相談の様子（大野小学校）

お尋ね 市教育委員会学校教育課
(☎0956-24-1111)

平成16年 事業所・企業統計調査結果

すべての事業所を対象に、平成16年6月1日現在で実施した、事業所・企業統計調査の結果が公表されました。11年度、13年度の結果と併せてお知らせします（合併前の調査であるため、旧市町名で表記しています）。また、本年度事業所・企業統計調査が、平成18年10月1日現在で実施されます。皆様のご協力をお願いします。



事業所数（カ所）の推移

市町名	11年度	13年度	16年度
佐世保市	11,474	11,187	10,563
吉井町	252	246	233
世知原町	164	155	152
宇久町	226	227	202
小佐々町	276	275	259
計	12,392	12,090	11,409

従業者数（人）の推移

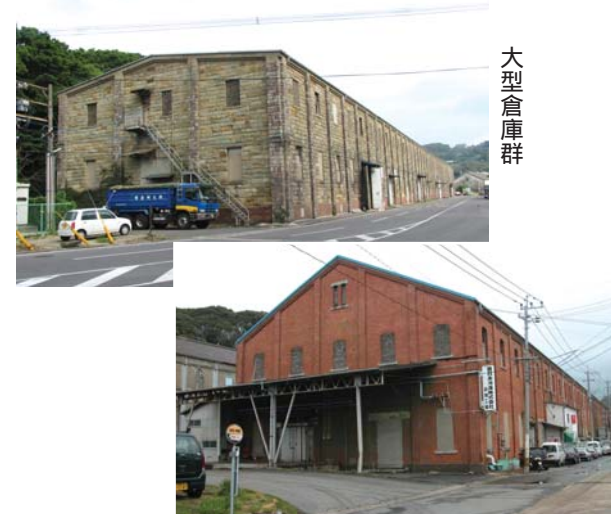
市町名	11年度	13年度	16年度
佐世保市	93,271	89,035	86,091
吉井町	1,738	1,770	1,593
世知原町	980	957	1,098
宇久町	854	923	700
小佐々町	2,181	2,423	2,234
計	99,024	95,108	91,716

調査結果は、総務省ホームページでも公開されています。

お尋ね 市役所企画調整課 (☎0956-24-1111)

第8回 佐世保市景観デザイン賞

景観デザイン賞は、周囲の環境と調和し、デザインが優れているなどの建物や街並みを、市民から公募して市都市景観づくり委員会が選考します。今回は、応募総数48件（選定対象35件）の中から「前畑地区の大型倉庫群」「山暖簾」「三川内山の煙突群」が選ばれました。



大型倉庫群

＊前畑地区の大型倉庫群 千尽町

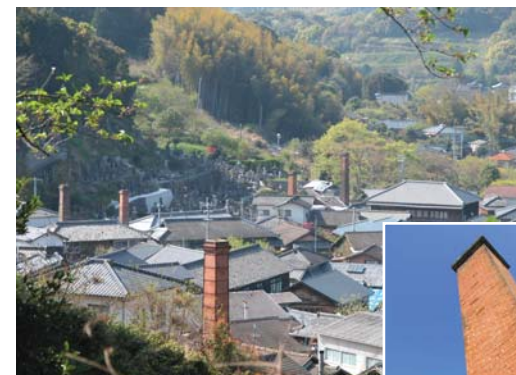
前畑地区には、かつての旧海軍の工場などを転用した倉庫群が数棟現存しています。今回選定された4棟は、大正時代に建てられたものです。煉瓦や石が素材として用いられ、それぞれが特徴的な外観をしています。佐世保の港の歴史を語る上で貴重な存在であり、大切にしたい佐世保の景観の一つです。

＊山暖簾 世知原町上野原

山暖簾は、天然温泉が楽しめる公共の宿です。建築家・黒川紀章さんが、設計・デザインしました。国見山に代表される緑豊かな自然環境の中、柔らかな曲線の大屋根と深い軒により創り出された外観が、現代技術でありながらも巧みに和風にまとめられ、周囲の山並みに溶け込むように調和しています。その姿は、自然と歴史のまち世知原の新しいシンボルとなっています。



山暖簾



三川内山

＊三川内山の煙突群 三川内町

三川内は、平戸藩の御用窯として発祥以来、約400年の歴史を持つ陶芸の里です。三川内焼は、純白でそこに映える繊細優美な染付けが特徴の本市を代表する伝統工芸品です。煙突群は、焼き窯がガスとなった今でも伝統の地の風格を物語り、山あいの陶芸の里としての風情を醸し出しています。

お尋ね 市役所まちづくり課 (☎0956-24-1111)